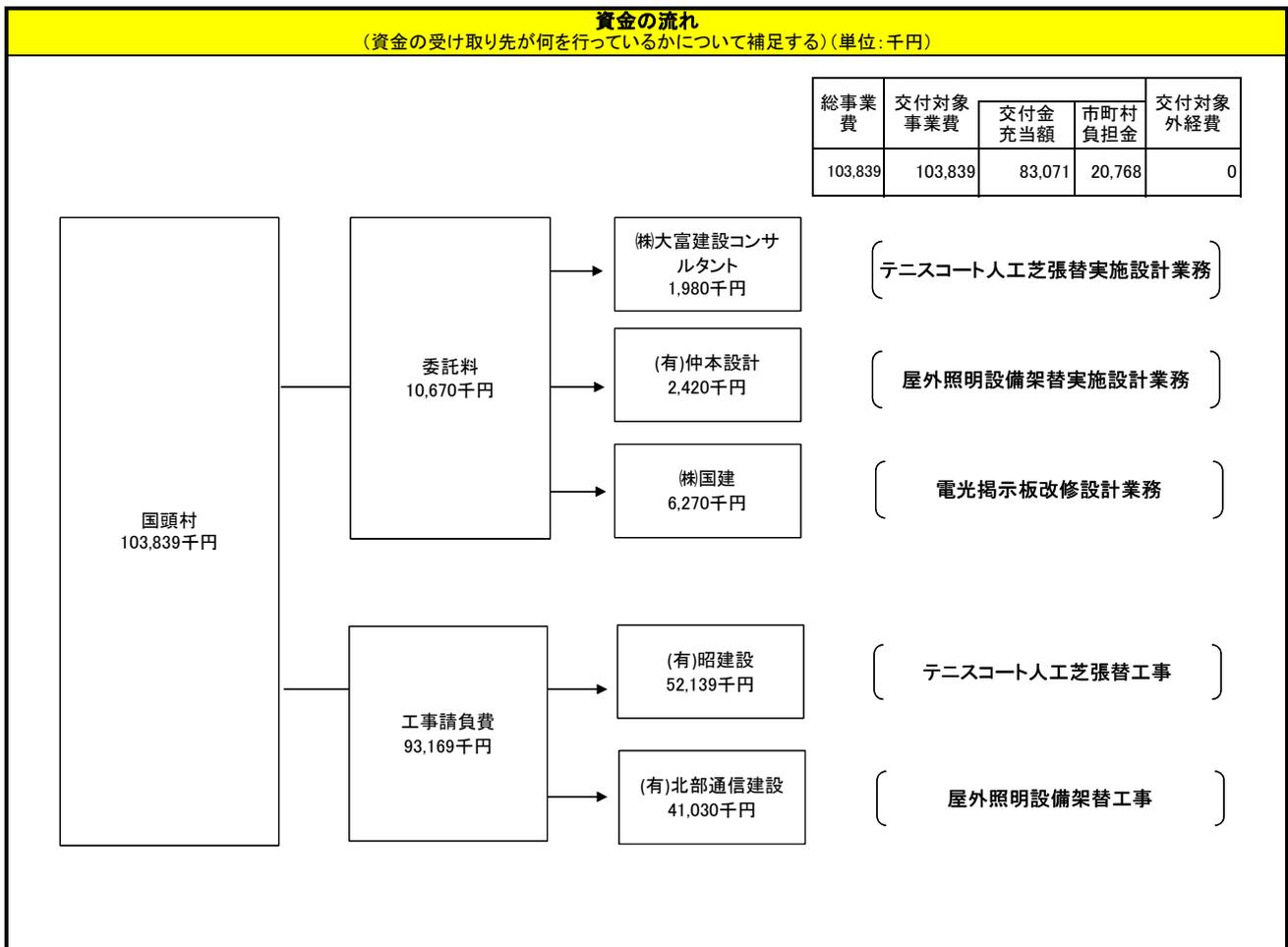


市町村名		国頭村					
令和2年度沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1-①	スポーツコンベンション観光振興事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-2-(1)-イ	
担当部署	企画商工観光課	事業実施(予定)年度	平成25~令和3年度		沖縄振興基本方針該当箇所	「スポーツアイランド沖縄」の形成 Ⅲ-1-(1)	
事業内容	スポーツ合宿の実施増加を図るため、陸上競技場、テニスコート、及び多目的広場の屋外LED照明の整備や野球場電光掲示板の整備、テニスコート人工芝の張替えを実施する。						
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(R3年度)						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)			H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
	予算の状況	(a) 当初予算額	8,109		15,605	156,308	113,200
		(b) 予算現額	18,712		15,605	138,008	118,756
		(c) 増減額(b-a)	10,603	0	0	▲ 18,300	5,556
		(d) 繰越額	-	-	-	-	-
		A. 計(b+d)	18,712	0	15,605	138,008	118,756
	B. 執行済額		18,441		14,049	135,115	103,839
	うち交付金充当額		14,753		11,238	108,092	83,071
	次年度繰越額		-	-	-	-	-
	執行率(%) (B/A)		98.6%	#DIV/0!	90.0%	97.9%	87.4%
予算の状況の説明		当初計画していた業務を予定通り完了した。予算の増減額については、人工芝張替工事の増額及びびかいぎんスタジアム国頭電光掲示板改修設計業務委託の総額となっている。不用額については、テニスコートの人工芝張替工事において、人工芝の表層に散布する砂の流出防止用高密度人工芝の面積について、当初計画数量から減が生じたため、不用額が発生した。					
活動目標(指標)及び達成状況	R2活動目標(指標)		達成状況				
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	屋外LED照明設備実施設計の実施	目標	( 実施設計の実施 )	( )	( )	( )	
		実績	実施設計の完了				
	屋外LED照明設備工事の実施	目標	( 設備工事の実施 )	( )	( )	( )	
		実績	設備工事の完了				
	テニスコート人工芝張替実施設計の実施	目標	( 実施設計の実施 )	( )	( )	( )	
		実績	実施設計の完了				
	テニスコート人工芝張替工事の実施	目標	( 張替工事の実施 )	( )	( )	( )	
		実績	張替工事の完了				
野球場電光掲示板整備実施設計の実施	目標	( 実施設計の実施 )	( )	( )	( )		
	実績	実施設計の完了					
達成状況説明	・屋外LED照明設備実施設計及び工事、テニスコート人工芝張替実施設計及び工事、野球場電光掲示板整備実施設計について、計画通り実施することができた。						
成果目標(指標)及び進捗状況	R2成果目標(指標)		基準値(年度)	R2年度	R3年度	R4年度	目標値(年度)
	屋外LED照明設備実施設計の完了	目標	( )	( 実施設計の完了 )	( )	( )	( )
		実績		実施設計の完了			
	屋外LED照明設備工事の実施	目標	( )	( 設備工事の完了 )	( )	( )	( )
		実績		設備工事の完了			
	テニスコート人工芝張替実施設計の完了	目標	( )	( 実施設計の完了 )	( )	( )	( )
実績			実施設計の完了				

R3成果目録 合宿誘致件数:56件以上	テニスコート人工芝張替工事の実施	目標	( ) ( 張替工事 ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	実績	張替工事の完了			
	野球場電光掲示板整備実施設計の実施	目標	( ) ( 実施設計 ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	実績	実施設計の完了			
【R3成果目録】 合宿誘致件数:56件以上		目標	( ) ( ) ( 56件以上 ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	実績				
	進捗状況説明	・屋外LED照明設備実施設計及び工事、テニスコート人工芝張替実施設計及び工事、野球場電光掲示板整備実施設計について、計画通り実施することができ、施設利用者へ快適な施設の提供に努めることができた。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>陸上競技場、ふれあい広場の照明についてLED照明の整備により、省エネ化及び光熱費の軽減が図られた。また、照明の更新により、施設利用者へ安全で快適な施設を提供することができた。</li> <li>テニスコートの人工芝張替により、施設利用者へ安全で快適な施設を提供することができた。</li> <li>野球場電光掲示板実施設計を実施した結果、令和3年度に実施する工事へ向けて計画通りに事業を進めることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>LED照明設備の整備により、村内外の施設利用者へ安全安心な施設を提供するとともに、合宿・大会等の誘致による施設の利用増加に努める。また、省エネに努め、光熱費のコスト削減に努める。</li> <li>テニスコート人工芝張替の整備により、施設利用者へ安全安心な施設を提供し、テニス教室や合宿・大会等による施設の利用増加に努めていく。</li> <li>野球場電光掲示板の整備を着実に進め、プロ野球キャンプ開始時までの完了を目指し、事業を進める。</li> </ul>

今後の取り組み方針	
<p>・施設の機能が向上したことに伴い、施設の有効利用を推進するため、冬春季の県外の合宿だけでなく年間を通じた利用促進を図るため、県内中高校の合宿の誘致や、各種大会の誘致を進め、村民利用の向上も含め、年間を通じて施設の有効利用を図っていく。</p>	



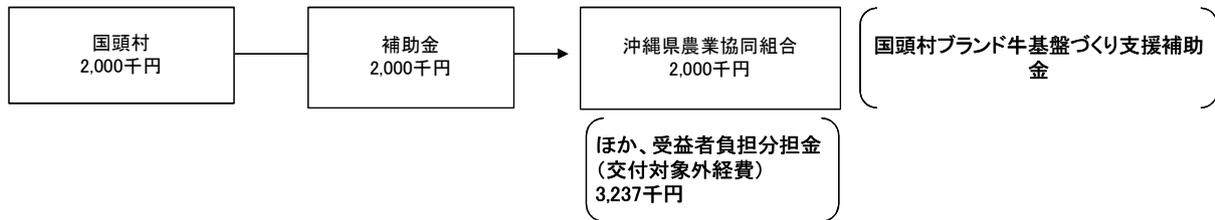
資金の流し、点検項目	評価	点検項目	評価に関する説明
資金の流し、点検項目	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託及び工事施工事業者は指名競争入札で選定しており、妥当であったと考えている。
	△	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○不用額が事業費の5%以上であり適正な規模でなく改善が必要である。
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目、用途については精算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	国頭村						
<b>令和2年度沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】</b>							
事業番号・事業名	2-① 国頭村ブランド牛基盤づくり支援事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(7)-ア		
担当部署名	経済課	事業実施(予定)年度	平成26~令和2年度	沖縄振興基本方針該当箇所	おきなわブランドの確立と生産供給体制の整備 Ⅲ-1-(6)		
事業内容	農家の所得向上に向けて、子牛のブランド化を推進するため、優良母牛導入の支援を行う。						
効果発現年度	<input checked="" type="checkbox"/> 当年度 <input type="checkbox"/> 後年度(      年度)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他(      )						
<b>予算額・執行額</b> 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	10,400	8,000	8,000	8,000	5,000
		(b) 予算現額	6,000	8,000	5,903	5,748	2,000
		(c) 増減額(b-a)	▲ 4,400	0	▲ 2,097	▲ 2,252	▲ 3,000
		(d) 繰越額	-	-	-	-	-
	A. 計(b+d)		6,000	8,000	5,903	5,748	2,000
	B. 執行済額		6,000	7,845	5,903	5,748	2,000
	うち交付金充当額		4,800	6,276	4,722	4,598	1,600
	次年度繰越額						
	執行率(%) (B/A)		100.0%	98.1%	100.0%	100.0%	100.0%
予算の状況の説明		当初は母牛導入10頭、1頭あたりの補助金額500千円で計画していたが、実績では、4頭の導入となったことにより、3月補正で残額の3,000千円を減額した。					
<b>活動目標(指標)及び達成状況</b>	R2活動目標(指標)		達成状況				
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	
	優良母牛導入支援	目標	( 導入支援 )	( 導入支援 )	( 導入支援 )	(            )	
		実績	導入支援	導入支援	導入支援		
			目標	(            )	(            )	(            )	
			実績				
達成状況説明	優良母牛を導入する費用の1/2(上限50万円)の支援を行った。						
<b>成果目標(指標)及び進捗状況</b>	R2成果目標(指標)		基準値(年度)	H30年度	R1年度	R2年度	目標値(年度)
	導入した優良母牛から生まれた子牛とそうでない子牛との価格差の割合117%以上	目標	(            )	( 114%以上 )	( 117%以上 )	( 117%以上 )	(            )
		実績		121%	121%	112%	
			目標	(            )	(            )	(            )	(            )
			実績				
	進捗状況説明	優良母牛導入について目標を導入した優良母牛から生まれた子牛とそうでない子牛との価格差の割合117%以上と設定していたが、112%となった。					

推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)		改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	<p>本事業の説明会を実施して母牛導入状況等を確認し、計画的な母牛の更新による子牛生産性の向上促進を図った。</p> <p>生産性の向上のためには母牛の計画的な更新と適切な飼養管理が必要であるため、個々の農家の畜産知識向上及び技術力の向上も必要である。</p> <p>外部環境の変化として、新型コロナ等の影響により牛肉の需要が低下し、価格の低下につながっているため、さらに高品質な子牛を生産し他地域との差別化を図ることが課題となっている。</p>	<p>優良精液の種付けを推奨し、優良な子牛を生産する。</p> <p>また、JA指導員等と協力し、最新の市場ニーズの勉強会を開催するなど、需要に応じた子牛を生産に努め、収益性の向上等に取り組む。</p>
	今後の取り組み方針	
<p>個々の農家の畜産知識向上及び技術力の向上を目的とした勉強会を行い、合わせて、市場のニーズ調査をJA指導員と協力して行い、安定して高値で取引される子牛の生産に努め、収益性の向上に取り組む。</p>		

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付対象事業費		交付対象外経費
		交付金充当額	市町村負担金	
5,237	2,000	1,600	400	3,237



資金の流 れ、費 目・ 使 途 の 点 検 評 価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○補助事業者はセリ市場での取引等が可能な事業者を選定しており、妥当であったと考えている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○不用額はなく適正な規模であった。
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	○受益者である畜産農家は総事業費の1/2以上を負担しており、事業内容や他の事業の負担割合から判断しても妥当であった。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○費目、使途については精算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。

市町村名		国頭村					
令和2年度沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	3-①	学習支援員配置事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-5-(3)-ア		
担当部署名	教育課	事業実施(予定)年度	平成25～令和2年度	沖縄振興基本方針該当箇所	確かな学力を身につける教育の推進 Ⅲ-3-(1)		
事業内容	児童の学力の向上を図るため、学習支援員を配置し、児童の学力に応じた個々の学習指導を行う。						
効果発現年度	<input checked="" type="checkbox"/> 当年度 <input type="checkbox"/> 後年度(    年度)						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他(    )						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	
	予算の状況 (a) 当初予算額 (b) 予算現額 (c) 増減額(b-a) (d) 繰越額 A. 計(b+d)		11,685	14,581	3,528	5,292	5,059
			11,727	1,534	2,983	5,572	3,209
			42	▲ 13,047	▲ 545	280	▲ 1,850
			-	-	-	-	-
	B. 執行済額		10,098	1,233	2,916	4,929	2,356
	うち交付金充当額		8,078	986	2,333	3,942	1,884
	次年度繰越額						
	執行率(%) (B/A)		86.1%	80.4%	97.8%	88.5%	73.4%
	予算の状況の説明		・増減額1,850千円は人材不足による減額。 ・不用額853千円は支援員1名の産休、活用見込みであった経費の実績減や交付対象外経費が影響したものである。				
活動目標(指標)及び達成状況	R2活動目標(指標)		達成状況				
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	
	学習支援員の配置 ・小学校 2名(各校1名)		目標 ( 小学校2人 )	( 2名(各校1名) )	( 小学校2名(各校1名) ) 中学校1名	( 小学校2名(各校1名) )	
			実績	小学校2人	2名(各校1名)	小学校2名(各校1名) 中学校1名	
			目標 (    )	(    )	(    )	(    )	
		実績					
達成状況説明		・学習支援員を2名(辺土名小学校:1名、奥間小学校1名)配置した。					
成果目標(指標)及び進捗状況	R2成果目標(指標)		基準値(年度)	H30年度	R1年度	R2年度	目標値(年度)
	沖縄県学力到達度調査において、県と本村との平均正答率の差 小学校 国語:-1.5ポイント以内		目標 (    )	( -0.8ポイント以内 )	( -1.0ポイント以内 )	( -1.5ポイント以内 )	(    )
			実績		-1.9ポイント	-1.5ポイント	-0.7ポイント
	沖縄県学力到達度調査において、県と本村との平均正答率の差 小学校 算数:-3.1ポイント以内		目標 (    )	( -3.1ポイント以内 )	( -3.1ポイント以内 )	( -3.1ポイント以内 )	(    )
			実績		-2.4ポイント	-2.8ポイント	-0.9ポイント
	沖縄県学力到達度調査において、県と本村との平均正答率の差 小学校 理科:-1.8ポイント以内		目標 (    )	( -1.9ポイント以内 )	( -1.9ポイント以内 )	( -1.8ポイント以内 )	(    )
			実績		-1.8ポイント	-1.9ポイント	-
進捗状況説明		・沖縄県学力到達度調査小学校国語の目標指数-1.5ポイント以内に対して、実績指数-0.7ポイントで目標を達成している。 ・沖縄県学力到達度調査小学校算数の目標指数-3.1ポイント以内に対して、実績指数-0.9ポイントで目標を達成している。 ・沖縄県学力到達度調査小学校理科については、令和3年2月3日付け沖縄県義務教育課 教義第1128号の留意事項より調査対象外である。					



市町村名		国頭村					
令和2年度沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	3-③	村内幼児児童生徒英語支援員配置事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-5-(4)-ア	
担当部署名	教育課	事業実施(予定)年度	平成25～令和2年度		沖縄振興基本方針該当箇所	国際社会、情報社会に対応した教育の推進 Ⅲ-3-(1)	
事業内容	幼児児童生徒の英語学習意欲や英語学力の向上を図るため、英語支援員を配置する。						
効果発現年度	<input checked="" type="checkbox"/> 当年度 <input type="checkbox"/> 後年度(    年度)						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他(    )						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況 (a) 当初予算額 (b) 予算現額 (c) 増減額(b-a) (d) 繰越額 A. 計(b+d) B. 執行済額 うち交付金充当額 次年度繰越額 執行率(%) (B/A)	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	
		2,337	2,914	5,292	7,812	6,916	
		2,338	1,167	2,419	8,072	7,000	
		1	▲1,747	▲2,873	260	84	
		-	-	-	-	-	
		2,338	1,167	2,419	8,072	7,000	
		1,633	993	2,275	7,630	6,925	
		1,306	794	1,819	6,104	5,540	
		69.8%	85.1%	94.0%	94.5%	98.9%	
予算の状況の説明	・不用額75千円については活用見込みであった経費の実績減である。						
活動目標(指標)及び達成状況	R2活動目標(指標)		達成状況				
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	
	幼児児童生徒の英語等、語学力向上を図るため英語支援員を配置 ・認定こども園、小学校 2名	目標	(    )	( 2名 )	( 2名 )	( 2名 )	
		実績		2名	2名	2名	
	幼児児童生徒の英語等、語学力向上を図るため英語支援員を配置 ・中学校 1名	目標	( 1人 )	( 1人 )	( 1人 )	( 1人 )	
		実績	1人	0人	1人	1名	
達成状況説明	・計画通り英語支援員を2名(認定こども園・小学校:2名)配置した。 ・計画通り英語支援員を1名(国頭中学校:1名)配置した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	R2成果目標(指標)		基準値(年度)	H30年度	R1年度	R2年度	目標値(年度)
	認定こども園・小学校 英検jr取得率 ブロンズ:32%以上	目標	(    )	(    )	( 83%以上 )	( 32%以上 )	(    )
		実績			42%	49%	
	認定こども園・小学校 英検jr取得率 シルバー:52%以上	目標	(    )	(    )	( 80%以上 )	( 52%以上 )	(    )
		実績			67%	21%	
	認定こども園・小学校 英検jr取得率 ゴールド:15%以上	目標	(    )	(    )	(    )	( 15%以上 )	(    )
		実績				5%	
	中学校2年生 到達度調査(英語)平均正答率 沖縄県との差:2.3ポイント	目標	(    )	( -2.2ポイント以上 )	( 3.5ポイント )	( 2.3ポイント )	(    )
		実績		-0.9ポイント	-5.7ポイント	-2.9ポイント	
	進捗状況説明	・英検Jr取得率ブロンズ32%を目標指数に対して、実績指数が49%で目標達成した。 ・英検Jr取得率シルバー52%を目標指数に対して、実績指数が21%で目標達成できなかった。 ・英検Jr取得率ブロンズ15%を目標指数に対して、実績指数が5%で目標達成できなかった。 ・中学校2年生沖縄県学力到達度調査(英語)平均正答率、沖縄県との差2.3ポイントを目標指数としていたが、実績指数が-2.9ポイントで目標に届かなかった。					

	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	<p>(ブロンズ:32%以上)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>前年度の結果を基に語句の説明及び英単語問題等をICT機器等を利用することで目標達成となった。</li> </ul> <p>(シルバー:52%以上)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文章の読み取り、組み立て、会話問題が課題となっている。</li> </ul> <p>(ゴールド:15%以上)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文章の読み取り、組み立て、語句問題が課題となっている。</li> </ul> <p>(中学校2年生:沖縄県との差:2.3ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>英文の並べ替え、日本語を条件下で英文訳をする問題に県との差が生じている。</li> </ul>	<p>(ブロンズ:32%以上)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>継続的に取り組みを進めていく。</li> </ul> <p>(シルバー:52%以上)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文章の根源である英単語及び語句等を意識させる必要がある。</li> <li>英会話になれる必要がある。</li> </ul> <p>(ゴールド:15%以上)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文章の根源である英単語及び語句等を意識させる必要がある。</li> </ul> <p>(中学校2年生:沖縄県との差:2.3ポイント)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>英単語、文法等の総合的な言語活動が必要である。</li> </ul>

**今後の取り組み方針**

(ブロンズ:32%以上)

- 前年度の結果を基に語句の説明及び英単語問題等を継続的な対応をしながら、次の段階(シルバー)の対策ができるよう努める。

(シルバー:52%以上)

- デジタル教科書などICT機器を利用した語句の説明、単語の問題で英語の文章の根源を理解させ、英会話については支援員、教職員との連携で英語だけで話す授業等を取り入れるように努める。

(ゴールド:15%以上)

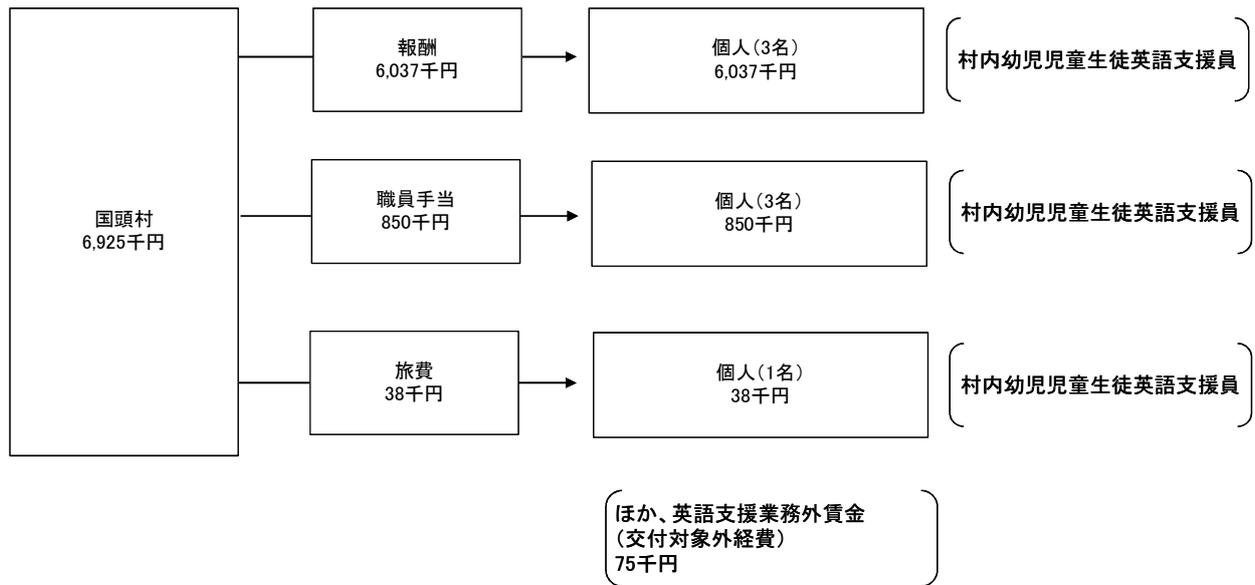
- デジタル教科書などICT機器を利用した語句の説明、単語の問題で英語の文章の根源を理解させる。

(中学校2年生:沖縄県との差:2.3ポイント)

- 授業で得られる情報を総合的に判断する学習(生徒の考えを英会話及び文章の筆記等)をICT教育等を活用して取り入れる。

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付先		交付対象外経費
		交付金充当額	市町村負担金	
7,000	6,925	5,540	1,385	75



評価	点検項目	評価に関する説明

市町村名		国頭村						
令和2年度沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】								
事業番号・事業名	3-④	学習支援教室委託事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-5-(3)-ア		
担当部課名	教育課	事業実施(予定)年度	平成28~令和2年度		沖縄振興基本方針該当箇所	確かな学力を身につける教育の推進 Ⅲ-3-(1)		
事業内容	中学3年生の高校進学への支援を行うため、学習支援教室(村営塾)を設置する。							
効果発現年度	■当年度      □後年度(      年度)							
実施方法	□直接実施      ■委託委託      □補助      □負担      □その他(      )							
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度		
	予算の状況	(a) 当初予算額	3,145	3,144	3,144	4,060	4,828	
		(b) 予算現額	3,146	3,144	3,144	4,060	4,631	
		(c) 増減額(b-a)	1	0	0	0	▲197	
		(d) 繰越額	-	-	-	-	-	
	A. 計(b+d)		3,146	3,144	3,144	4,060	4,631	
	B. 執行済額		2,947	3,143	3,130	3,854	4,631	
	うち交付金充当額		2,357	2,514	2,504	3,083	3,704	
	次年度繰越額							
	執行率(%) (B/A)		93.7%	100.0%	99.6%	94.9%	100.0%	
予算の状況の説明		増減額の197千円については、入札残により減額したものである。						
活動目標(指標)及び達成状況	R2活動目標(指標)		達成状況					
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度		
	対象: 中学3年生 ・開室期間: 7月下旬~翌年3月・週3回 ・1回3時間 ・科目: 英語・国語・数学・理科・社会		目標	( 週3回 1回2時間 )	( 週3回 1回3時間 )	( 週3回 1回3時間 )	( 週3回 1回3時間 )	
			実績	週3回 1回2時間	週3回 1回3時間	週3回 1回3時間	週3回 1回3時間	
			目標	(      )	(      )	(      )	(      )	
		実績						
達成状況説明	・学習支援教室を設置し、英語、国語、数学、理科、社会について、7月下旬から翌年3月上旬の間、週3回、1回につき3時間の受験対策、4回のプレテストを行った。							
成果目標(指標)及び進捗状況	R2成果目標(指標)		基準値(年度)	H30年度	R1年度	R2年度	目標値(年度)	
	受講生の高校受験合格率: 100%		目標	(      )	( 100% )	( 100% )	( 100% )	(      )
			実績		100%	100%	100%	
			目標	(      )	(      )	(      )	(      )	(      )
			実績					
進捗状況説明	・受講生27名全員が高校受験に合格した。							

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度プレテストを実施したことで、生徒の苦手教科等が把握することができた。その苦手教科に対して対策が取れる環境があることで、受験対策が円滑に行えるようになった。</li> <li>・生徒の学習レベルに差がみられるため、それに応じた対策が必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の学習について、学校側との情報連携が必要である。</li> </ul>
<b>今後の取り組み方針</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習支援教室の講師、教育委員会、学校との情報交換会等を実施し、関係機関の連携を密にする。</li> </ul>		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)				
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
4,631	4,631	3,704	927	0
<pre> graph LR     A[国頭村 4,631千円] --&gt; B[委託料 4,631千円]     B --&gt; C[一般社団法人教育振興会 4,631千円]     subgraph D [学習支援教室委託]         B         C     end </pre>				

資金の流 れ、費 目 点検 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託事業者は指名競争入札で選定しており、妥当であったと考えている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○不用額は事業費の5%以内であり適正な規模であった。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○費目、使途については精算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。

市町村名		国頭村					
令和2年度沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	4-①	環境保全・美化推進事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-1-(1)-ア		
担当部署名	世界自然遺産推進室	事業実施(予定)年度	平成27～令和2年度	沖縄振興基本方針該当箇所	生物多様性の保全		
事業内容	貴重な野生生物の保護や地域住民及び観光客の安全確保のため、ハブ・ネコ・イヌ対策を行う。						
効果発現年度	<input checked="" type="checkbox"/> 当年度 <input type="checkbox"/> 後年度(    年度)						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他(    )						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	(a) 当初予算額	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
		(b) 予算現額	5,199	6,204	7,525	7,527	7,190
	(c) 増減額(b-a)	5,199	5,166	7,525	6,027	6,959	
	(d) 繰越額	0	▲1,038	0	▲1,500	▲231	
	A. 計(b+d)	-	-	-	-	-	
	B. 執行済額	5,199	5,166	7,525	6,027	6,959	
	うち交付金充当額	4,755	5,053	7,322	5,671	6,160	
	次年度繰越額	3,803	4,042	5,857	4,536	4,928	
	執行率(%) (B/A)						
	91.5%	97.8%	97.3%	94.1%	88.5%		
予算の状況の説明	減額231千円については、備品購入の際に購入しなかった備品により減額したものである。また、不用額799千円については、活用見込みであった経費の実績減や交付対象外経費が影響したものである。						
活動目標(指標)及び達成状況	R2活動目標(指標)		達成状況				
	会計年度任用職員の配置(2人)	目標	( 2人 )	( 2人 )	( 2人 )	( 2人 )	
		実績	2人	2人	2人	2人	
	各対策保護捕獲器の設置 (ハブ:30基、犬:3基、猫:30基)	目標	( ハブ30基 犬3基 猫30基 )	( ハブ30基 犬3基 猫30基 )	( ハブ30基 犬3基 猫30基 )	( ハブ30基 犬3基 猫30基 )	
		実績	ハブ30基 犬3基 猫30基	ハブ30基 犬3基 猫30基	ハブ30基 犬3基 猫30基	ハブ30基 犬3基 猫30基	
	保護収容ネコの譲渡推進のための避妊去勢等の手術を実施	目標	(    )	(    )	(    )	(    )	
		実績		譲渡推進委(託業務の実施)	( 避妊去勢等を実施 )	( 避妊去勢等を実施 )	
達成状況説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハブ・犬・猫についての罠の設置や保護するための会計年度任用職員2人を配置した。</li> <li>ハブ罠30基、犬のかご罠3基、猫のかご罠30基を設置した。</li> <li>譲渡を推進するため、42件の避妊去勢手術を実施した。</li> </ul>						
成果目標(指標)及び進捗状況	R2成果目標(指標)		基準値(年度)	H30年度	R1年度	R2年度	目標値(年度)
	集落及び観光地内やその周辺におけるハブ咬傷被害の未然防止(咬傷被害0件)	目標	(    )	( 0件 )	( 0件 )	( 0件 )	(    )
		実績		1件	3件	2件	
	ネコ・イヌの野生化未然防止(ネコ・イヌによるヤンバルクイナの捕食5件以下)	目標	(    )	( 11件以下 )	( 5件以下 )	( 5件以下 )	(    )
		実績		6件	1件	1件	
進捗状況説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>ハブの捕獲は計画どおり実施されている。ハブ咬傷被害が2件(令和1年度より1件減)あり、咬傷被害件数0件に届かなかった。</li> <li>ヤンバルクイナの捕食は1件(令和1年度、被害が1件)であり、目標を達成した。</li> </ul>						

	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	(ハブ咬傷被害の未然防止) ・ハブの咬傷被害は、令和1年度より減ってきたものの、集落内周辺や観光地のハブの捕獲は依然として必要な状況である。	(ハブ咬傷被害の未然防止) ・ハブの目撃情報から捕獲までの迅速な対応や捕獲の精度に影響することから、目撃情報の収集方法を検討する。
	(ネコ・イヌの野生化未然防止) ・平成30年度から取り組んでいるノラネコかどうか判断する鈴付首輪の普及により、効果的なノラネコ保護が可能となったことが目標達成の要因であると考えられるが、飼いネコへの鈴付首輪の普及率が低い状況である。	(ネコ・イヌの野生化未然防止) ・鈴付首輪の普及に向けて区長会等で周知しているが、今後も更なる普及率向上に向けた取り組みを検討する必要がある。
<b>今後の取り組み方針</b>		
<p>(ハブ咬傷被害の未然防止) ・ハブの目撃情報に関する報告の呼び掛けを区長会等で行い、過去の出現箇所の情報収集により、集落周辺及び観光地の効果的・効率的なハブ捕獲に努める。</p> <p>(ネコ・イヌの野生化未然防止) ・飼いネコの鈴付首輪を付けることで、ノラネコかどうか判断できるとともに、鈴の効果により希少動物の捕食を未然に防ぐことに繋がることから、区長会等での周知やホームページ、広報誌等の掲載による取り組みの強化で、鈴付首輪の普及率向上に繋げる。</p>		

<b>資金の流れ</b>																														
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>総事業費</th> <th>交付対象事業費</th> <th>交付金充当額</th> <th>市町村負担金</th> <th>交付対象外経費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6,295</td> <td>6,160</td> <td>4,928</td> <td>1,232</td> <td>135</td> </tr> </tbody> </table>	総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費	6,295	6,160	4,928	1,232	135																			
総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費																										
6,295	6,160	4,928	1,232	135																										
国頭村 6,160千円	<table border="1"> <tr> <td style="text-align: center;">報酬 3,081千円</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">個人(2名) 3,081千円</td> <td rowspan="6" style="vertical-align: middle;">           ( 環境保全・美化推進報酬 )         </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">職員手当 498千円</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">個人(2名) 498千円</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">           ( 環境保全・美化推進職員手当 )         </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">共済費 529千円</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">個人(2名) 529千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">需用費 617千円</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">消耗品費 383千円</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">           ( 環境保全・美化推進消耗品等 (事務用品、保護捕獲時の餌代等) )         </td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">燃料費 234千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">役務費 579千円</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">株式会社アニマル ケアサービス 579千円</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">           ( 保護収容ネコの避妊去勢手術手数料 )         </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">備品費 856千円</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">ネコ・イヌ捕獲器等 856千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">           (ほか、環境保全・美化推進業務外報酬等 (交付対象外経費) 135千円)         </td> <td></td> </tr> </table>	報酬 3,081千円	→	個人(2名) 3,081千円	( 環境保全・美化推進報酬 )	職員手当 498千円	→	個人(2名) 498千円	( 環境保全・美化推進職員手当 )	共済費 529千円	→	個人(2名) 529千円	需用費 617千円	→	消耗品費 383千円	( 環境保全・美化推進消耗品等 (事務用品、保護捕獲時の餌代等) )		→	燃料費 234千円	役務費 579千円	→	株式会社アニマル ケアサービス 579千円	( 保護収容ネコの避妊去勢手術手数料 )	備品費 856千円	→	ネコ・イヌ捕獲器等 856千円			(ほか、環境保全・美化推進業務外報酬等 (交付対象外経費) 135千円)	
報酬 3,081千円	→	個人(2名) 3,081千円	( 環境保全・美化推進報酬 )																											
職員手当 498千円	→	個人(2名) 498千円		( 環境保全・美化推進職員手当 )																										
共済費 529千円	→	個人(2名) 529千円																												
需用費 617千円	→	消耗品費 383千円		( 環境保全・美化推進消耗品等 (事務用品、保護捕獲時の餌代等) )																										
	→	燃料費 234千円																												
役務費 579千円	→	株式会社アニマル ケアサービス 579千円		( 保護収容ネコの避妊去勢手術手数料 )																										
備品費 856千円	→	ネコ・イヌ捕獲器等 856千円																												
		(ほか、環境保全・美化推進業務外報酬等 (交付対象外経費) 135千円)																												
資金の流れ、費目、使途の点検評価	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>点検項目</th> <th>評価に関する説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td>支出先の選定方法は妥当か。</td> <td>○会計年度任用職員の任用方法については、村の規則による採用及び必要な知識等を助案したうえで選定しており、妥当であったと考えている。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td>予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。</td> <td>○不要額は事業費の11.5%であるが、交付対象外経費等の影響によるものであり事業内容、予算規模については適正な規模であった。</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">-</td> <td>受益者との負担関係は妥当であるか。</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価	点検項目	評価に関する説明	○	支出先の選定方法は妥当か。	○会計年度任用職員の任用方法については、村の規則による採用及び必要な知識等を助案したうえで選定しており、妥当であったと考えている。	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○不要額は事業費の11.5%であるが、交付対象外経費等の影響によるものであり事業内容、予算規模については適正な規模であった。	-	受益者との負担関係は妥当であるか。																		
評価	点検項目	評価に関する説明																												
○	支出先の選定方法は妥当か。	○会計年度任用職員の任用方法については、村の規則による採用及び必要な知識等を助案したうえで選定しており、妥当であったと考えている。																												
○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○不要額は事業費の11.5%であるが、交付対象外経費等の影響によるものであり事業内容、予算規模については適正な規模であった。																												
-	受益者との負担関係は妥当であるか。																													

市町村名		国頭村					
令和2年度沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	5-①	多自然川づくり事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-2-(7)-イ		
担当部署名	建設課	事業実施(予定)年度	平成24~令和3年度	沖縄振興基本方針該当箇所	交流と共創による農産漁村の活性化 Ⅲ-1-(1)		
事業内容	観光誘客や環境教育の場としての活用を図るため、中心市街地を流れる普通河川(辺土名川)の整備を行う。						
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(令和4年度)						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )						
予算額・執行額【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	(a)当初予算額	H29年度	H30年度	H30年度(繰越)	R1年度	R2年度
		(b)予算現額	67,000	195,536	—	108,226	70,000
		(c)増減額(b-a)	59,734	205,943	—	108,226	70,000
		(d)繰越額	▲7,266	10,407	—	0	0
		A.計(b+d)	—	—	77,888	—	—
	B.執行済額		59,734	205,943	77,888	108,226	70,000
	うち交付金充当額		52,639	128,055	76,700	108,107	60,072
	次年度繰越額		42,111	102,444	61,360	86,485	48,057
	執行率(%) (B/A)		—	77,888	—	—	—
	予算の状況の説明		88.1%	62.2%	98.5%	99.9%	85.8%
河川部L=121mの区間において、当初プロムナード(散策路)の整備を計画していたが、当該区間は利用者もおらず、河口部から海岸への進入も不可である為、整備を行わないという方針に至った。不用額9,928千円については、工事費の未執行残によるものである。							
活動目標(指標)及び達成状況	R2活動目標(指標)		達成状況				
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	
	河川工事の実施(L=178m)	目標	(河川工事の実施L=30m)	(河川工事の実施(L=245m))	(河川工事の実施(L=85m))	(河川工事の実施(L=178m))	
		実績	河川工事の実施L=51m	河川工事の実施L=268m	河川工事の実施L=97m	河川工事の実施L=57m	
	現場技術管理業務の実施	目標	( )	(管理業務の実施)	(管理業務の実施)	(管理業務の実施)	
実績			管理業務の実施	管理業務の実施	管理業務の実施		
達成状況説明	・河川工事について、L=178mの整備を目標としていたが、河口部のL=121mが整備できなかったことにより整備延長はL=57mとなった。 ・現場技術管理業務について、河川工事と並行して実地した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	R2成果目標(指標)		基準値(年度)	H30年度	R1年度	R2年度	目標値(4年度)
	河川工事整備率 76%(912m/全体延長L=1,200m)	目標	( )	(73% 686m)	(61% 734m)	(76% 912m)	( )
		実績		76% 649m	62% 746m	66% 803m	
	【R4成果目標】整備した河川沿いにある商店街の観光誘客イベント参加者数 720人	目標	( )	( )	( )	( )	(720人)
		実績					
	【R4成果目標】整備した河川での環境学習参加者数20人	目標	( )	( )	( )	( )	(20人)
実績							
進捗状況説明	・河川整備について、河口部のL=121mが整備できなかったことにより目標値を下回った。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	(河川整備工事) ・工事を実施するにあたり、当初予定していた河口部L=121mが施工不能となり、目標値を下回り成果目標を達成できなかった。	(河川整備工事) ・施工不能になった河口部において、全体延長を変更する必要がある。
<b>今後の取り組み方針</b>		
(河川工事整備) ・R3年度の整備区間は、辺土名川上流部L=87mを整備する予定である。本区間は、住民生活と密接に関わる区間であるため、区長及び近隣住民に工事内容の周知を徹底して円滑に整備を進めていく。		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)					
	総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
	60,072	60,072	48,057	12,015	0
<pre> graph LR     A[国頭村 60,072千円] --&gt; B[委託料 10,549千円]     A --&gt; C[工事請負費 49,523千円]     B --&gt; D[北斗設計(株) 10,549千円]     C --&gt; E["(有)陽功建設 49,523千円"]     D --- F["(  辺土名川現場技術管理委託  )"]     E --- G["(  辺土名川河川整備工事  )"] </pre>					
評価	点検項目		評価に関する説明		
○	支出先の選定方法は妥当か。		○委託及び工事施工事業者は指名競争入札で選定しており、妥当であったと考えている。		
△	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。		○不用額が事業費の5%以上であり適正な規模でなく改善が必要である。		
-	受益者との負担関係は妥当であるか。		○費目、用途については精算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。		